

令和5年度全国学力・学習状況調査結果 (No. 2)

会津若松市教育委員会

2 各教科の学力調査結果に見るあいつこの強み (○) と課題 (●)

「令和5年度 全国学力・学習状況調査」の問題については

・ <https://www.nier.go.jp/23chousa/23chousa.htm>

(国立教育政策研究所ホームページ) をご覧ください。

○ 小学校国語、中学校国語において、「漢字を文の中で正しく使う(書く)ことができる」かどうかを見る問題の正答率が、全国正答率より高くなっています。
 ☞ 検定受検に対する補助事業を活用して、多くの児童生徒が漢字検定に積極的に挑戦している成果と言えます。

問題番号		平均正答率 (%)		問題の概要
		会津若松市	全国	
小学校 国語	1三 (1)	55.8	52.8	漢字を使って書き直す (いがい)
	1三 (1)	74.1	72.6	漢字を使って書き直す (きかん)
	1三 (2)	95.9	93.1	送り仮名が適切なものを選択する (くらべて)
中学校 国語	3二	47.3	43.9	文脈に即して正しく漢字を書く (おし量って)

○ 小学校国語では、記述式の問題の正答率が全国の正答率より高くなっています。
 ☞ 「自分の考えをまとめること」ができています。授業や学校生活、家庭での学習や生活など、さまざまな場面をとおして身につけている成果です。

問題番号		平均正答率 (%)		問題の概要
		会津若松市	全国	
小学校 国語	2四	57.3	56.2	資料を読み分かったことをもとに、自分ができそうなことを条件に合わせてまとめて書く
	3二	74.7	70.2	インタビューの様子から分かったことを、条件に合わせてまとめて書く

○ 小学校算数の、「データの活用」領域の問題（全3問）すべてで、正答率が全国の正答率より高くなっています。

☞ 令和3年度・令和4年度の調査では、「データの活用」の問題の正答率に課題がありましたが、改善しました。

問題番号		平均正答率（％）		問題の概要
		会津若松市	全国	
小学校 算数	4 (2)	77.0	75.7	運動カードから、運動した時間の合計が30分以上である日数を求める
	4 (3)	61.2	56.2	二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に着目して分かることを書く
	4 (4)	65.4	64.6	二次元の表から読み取ったことの根拠となる数の組み合わせを選ぶ

● 小学校算数では、割合（百分率）の問題の正答率が、全国の正答率より低くなっています。

問題番号		平均正答率（％）		問題の概要
		会津若松市	全国	
小学校 算数	4 (1)	39.3	46.0	示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ

○ 小学生の無解答率は、国語・算数ともに、全国の無解答率より低くなっています。

☞ 全ての問題で最後まで解答を書こうとしていることがわかります。

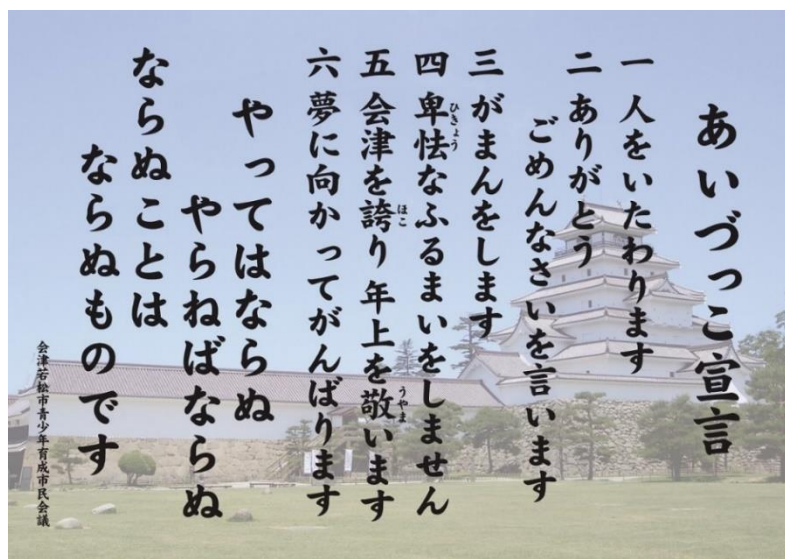
☞ 無解答率が最も高かった問題（国語、算数それぞれ）で比べると、下表のようになっています。

問題番号		無解答率（％）		問題の概要
		会津若松市	全国	
小学校 国語	3二	10.2	14.3	インタビューの様子から分かったことを、条件に合わせてまとめて書く
小学校 算数	4 (3)	9.8	13.8	二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に着目して分かることを書く

- 中学生の無解答率が全国に比べて高い傾向にあります。特に、記述式の問題の無解答率が高く、数学・英語では無解答率がかなり高い問題があります。
 - ☞ 「ふくしまの『授業スタンダード』を活用した授業改善のポイント」⁴に基づいた、確実な授業実践が必要です。
 - また、「ふくしま活用力育成シート」⁵を活用した指導を確実に行うことが大切です。

☞ 国語・数学・英語の主な記述式問題における無解答率は、下表のようになっています。

問題番号		無解答率 (%)		問題の概要
		会津若松市	全国	
中学校 国語	4三	27.3	20.7	現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く
中学校 数学	7 (2)	33.1	22.8	データの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を箱ひげ図の箱に着目して、数学的な表現を用いて説明する
	9 (1)	37.3	24.7	2つの直線が平行であることを、三角形の合同を基にして同位角または錯角が等しいことを示すことで証明する
中学校 英語	8 (2)	43.0	29.3	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く
	10	33.3	21.4	学校生活の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く



4 「令和5年度授業改善グランドデザイン」（令和5年8月 福島県教育庁義務教育課HP）p 6 - 10

5 県教育委員会が、小学4年生から中学2年生までを対象に、年2回作成している問題シート。児童生徒一人一人の「思考力、判断力、表現力等」を育成するために、授業の質的改善や校内研修の充実を目指す際の参考になるように作成されている。